

クローバー「咲きおり」で織る 段染め糸 de マフラー

～たて糸をていねいにかけて、段染め糸をサクサク織りましょう!!～



- A** たて糸：プティフル 60-944
よこ糸：ディーヴォ 60-837 (紫～青系)
- B** たて糸：プティフル 60-944
よこ糸：ディーヴォ 60-834 (茶系)
- C** たて糸：プティフル 60-944
よこ糸：ディーヴォ 60-835 (緑系)

【用具】

クローバー手織り機「咲きおり」40cm

【材料】

たて糸：プティフル 2玉

よこ糸：ディーヴォ 1玉

【データ】

織り寸法：18cm×130～140cm

整経長：180cm

ソウコウ：30羽ソウコウ

たて糸本数：54本

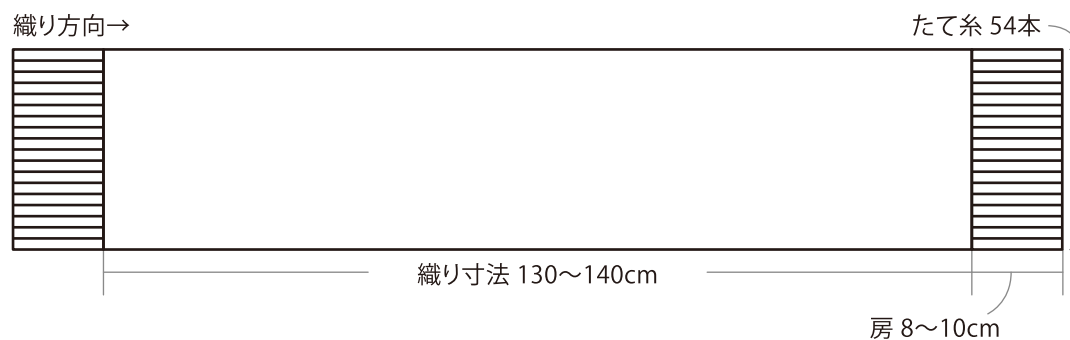
よこ糸密度：2～3段/cm

※整経長は織り機にかけたて糸の長さ、
よこ糸密度は1cmを何段で織るとのこと

デザイン&テキスト/ゴトウミュキ

【織り図】

織り方向→



【たて糸をかけるポイント!】

※「咲きおり」付属の[取扱説明書]を参照して、たて糸をかけます。

- ①はじめに織りの準備として道具と材料の確認をし、糸は内側から糸端を出しておきます。
- ②準備ができたなら、[取扱説明書]の手順でたて糸をかけていきます。
- ③毛糸(ウール)は強く引っ張ってかけると必要な長さより短くなりますので強さを加減します。
- ④途中で糸に結び目があったら、バックバーか折り返しのワープスティックにもどって結び直し、続きのたて糸をかけます。

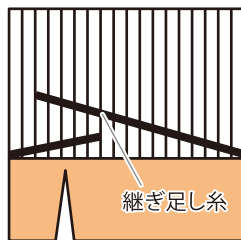
【よこ糸の準備】

- ①織り幅に合ったシャトルを選び、糸を巻きます。
- ②シャトルに厚みがでないように側面に8の字を書くように巻きます。
- ③たて糸の開口をスムーズに通る分だけ巻いておきます。



【織るポイント!】

- ①最初と最後にはほつれ止めを別糸で3段織ります。
- ②織り始めの端糸はたて糸に引っ掛けて同じ段に織り込みます。
- ③1cmに2~3段の密度で織ります。打ち込み過ぎに注意します。
- ④シャトルの糸がなくなったら糸を巻き直して、よこ糸を継ぎ足して織り続けます。
- ⑤たて糸の残りが房分になったら織り上がりです。



よこ糸の継ぎ足し
 終わりと始めの糸端を
 2~3cm重ねて織って
 継ぎ足します。

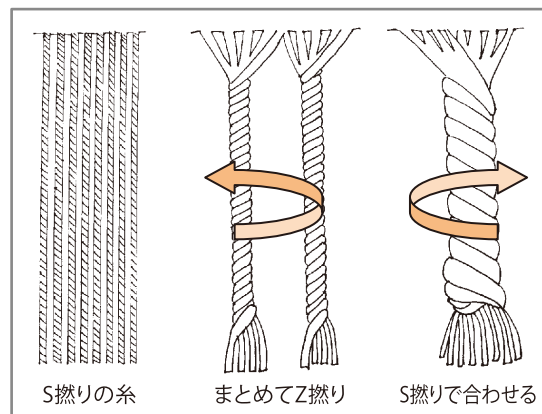
【仕上げ】

- ①房のしまつをします。4本1組で撚り合せます。(両端3本1組)
- ②洗剤を入れた40℃の湯で押し洗いし、房は擦り洗いをしてよくすすぎます。
- ③軽く脱水し、形を整えて陰干しします。必要に応じてアイロンを軽くかけて仕上げます。
- ④余分な糸端を切って、房を揃えます。

check!

- 【仕上げ】②は「縮絨(しゅくじゅう)」といいます。ウールの仕上げです。洗うことで織り地の表面がフェルト化されウールの良い風合いが得られます。
- 今回は段染め糸1玉分を織れるだけ織ります。
- よこ糸は織り幅よりゆるみ分長く必要です。

【撚り合せ】



※Z撚りの糸は反対の撚りになります。
 ※撚り合せの最後は玉結びでとめます。